

大会宣言

第38回全国歯科保健大会は、全国有数の住みよさを誇るここ、富山県から、「よく噛み、よく食べ、よく生きる～健康寿命延伸はお口から～」をメインテーマとして、歯と口腔の健康と機能を維持・向上することの重要性が、健康寿命の延伸のキーポイントであることを発信しました。

平均寿命と健康寿命の差を縮め、個人における生活の質の低下を防ぐとともに、医療や介護の費用負担に歯止めをかけることは、超高齢社会を迎えた我が国の喫緊の課題です。

歯と口腔の健康と機能を維持・向上することにより、生活習慣病を予防し、認知症の発症や要介護状態への移行を抑制することなどが様々明らかになっている今日、健康寿命を延伸し生き甲斐を持って生涯を健康に暮らしてゆくために、歯科口腔保健の充実を確たるものとすることは不可欠です。

本大会を機に私たちは、すべての人のライフコースにおけるきめ細かな口腔からはじめる健康管理を通して、健康長寿で心豊かな社会の構築に鋭意努力することを、ここに宣言します。

平成29年11月11日

第38回全国歯科保健大会